

平成22年12月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

一般質問通告議員

12月8日(水)

質問順序

ページ

1番	寺田守	議員	……	1
2番	村松尚	議員	……	2
3番	大場正昭	議員	……	3
4番	沼上賢次	議員	……	5
5番	山田貴子	議員	……	6
6番	大庭通嘉	議員	……	8

12月9日(木)

7番	寺井雄二	議員	……	10
8番	田中克周	議員	……	11
9番	高橋美博	議員	……	12
10番	戸塚文彦	議員	……	13
11番	浅田二郎	議員	……	15
12番	秋田稔	議員	……	16

12月10日(金)

13番	芝田禮二	議員	……	18
14番	高木清隆	議員	……	20
15番	山本貴史	議員	……	21

質問順序	1	議席番号	6	質問者	寺田守
主 題	要 旨				答弁者
1 国際交流事業	(1) ベトナムとの交流事業について ア 交流事業を継続・発展させるためには今後、情報収集や進め方を検討していく必要があると思うが、どのように考えるか。 イ ベトナム関係者から当市へ訪問希望など要求があった場合、市の窓口、協力体制などを決めておく必要があると思うがどうか。				市長
2 下水道事業	(1) 公共下水道の進展について ア 今年度の管渠設計委託、築造工事において、年度計画は予定どおり進行しているか。万一おくれる場合の対応策はどのようにするか。 イ 事業認可区域内の工事の優先順位は、どのように設定しているか。農業用水への影響は考慮しているか。				市長
3 交通安全対策	(1) 交通事故多発地点の解消について ア 市内の事故多発地点を表記し、注意を喚起する「交通事故ピンマップ」を作成していただいたが、市民の反応はどうか。 イ 啓発活動とともに、事故が多発する地点には構造的な問題点があると考えられる。解消していくために、どのような対策をとっていかうとしているか。				市長

質問順序	2	議席番号	1	質問者	村 松 尚
主 題	要 旨				答弁者
1 防犯	(1) 安心、安全な市民生活について ア (仮称)袋井警察署開設について (ア) 行政と警察署のかかわりについて (イ) 防犯条例制定の考え方は。				市 長
2 まちづくり	(1) 公共施設整備について ア 後期基本計画の公共施設の考え方について (ア) 市民体育館の整備について (イ) 消防施設の充実整備の考え方について				市 長
3 健康	(1) 予防接種の考え方 ア 子宮頸がんワクチンの取り組みについて (ア) 国、県、各自治体の進め方はどうか。 (イ) 接種ありきに対して保護者の不安の声について はどうか。				市 長

質問順序	3	議席番号	16	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
1 施政方針	<p>平成20年後半から続く景気の低迷は、依然として先行き不透明な状況である。多様化、増加している市民ニーズにこたえるため、どのような行政経営をしていかれるのか。</p> <p>(1) 新年度予算編成</p> <p>ア 雇用情勢の悪化等による所得の減少で、個人の消費が落ち込み、企業の設備投資も回復しつつも、全般的には景気はよくないと言われている。このような中での新年度の予算編成であるが、どのような考え方で臨むのか。基本的な考え方、方針はどうか。</p> <p>イ 市税収入の見通しも、長引く景気の低迷で、減少すると言われているが、我が市の財政状況はどうか。税収の根幹をなす税目についての見込みは。9月以降の状況はどうか。また、継続・連続性のある財源の確保も重要なことであるが、その方策はあるのか。</p> <p>ウ 平成23年度に事業推進を図っていききたい重点事業は何か。継続事業も新規事業もあると考えるが、どのようなものに力を入れていかれるのか。後期計画のスタートにあたっての取り組みは。</p> <p>エ 北部、中央部、南部などの地域に配慮した予算配分も大切と考える。予算編成の中で、地域のバランスをどのように考え、編成を行うのか。</p> <p>オ 地域主権の思いから、各地域で自由に使うことのできる予算の充実など、多少弾力性を持たせた予算を立てる仕組みはどうか。例えば、それぞれの地域に200～300万円の予算を配分し、地域の主体性により事業を決定する方法などはどうか。</p>				市長
2 環境保全	<p>地球温暖化の防止やエネルギーの有効活用などの推進、環境保全意識の高揚が大切であると考え。我が市の取り組みを問う。</p> <p>(1) エコタウンの推進</p> <p>ア 先日メロープラザで行われたエコフェスタは、とても盛況であった。市としての感想は。今後の開催の予定はどうか。</p>				市長

質問順序	3	議席番号	16	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
2 環境保全	<p>イ 我が市の公共施設や一般住宅への太陽光発電システムの導入状況はどうか。今日までの導入の推移をどうとらえ、今後、どう進めていくのか。近隣他市町と比べ、推進策がおくれていると思うがどうか。</p> <p>ウ 市内の道路照明灯・防犯灯へのLED照明器具の使用状況は。今後、耐用年数・光熱費などを考慮し、自治会を通じて、LED器具を推進していく考えはどうか。</p> <p>エ 何年か補助事業として取り組んでいる生ごみ処理機の導入状況はどうか。この事業の今後の方向性は。</p> <p>オ 長野県飯田市のように、市民に指示される「環境行動自治体」を目指していくには、今後どのような方策で取り組んでいかれるのか。</p>				市長
3 地域主権	<p>「地域分権」とは、地域の皆さんが自主的・自立的にまちづくりを行っていくことで、市との協働で地域内共通の課題の解決を図っていくものである。</p> <p>(1) 「地域分権」の制度の導入</p> <p>ア 「自分たちのまちは、自分たちでつくろう」を合い言葉に、平成19年に始まった大阪府池田市の地域分権について、どのような感想を持っているか。</p> <p>イ この池田市のように、各種団体で組織する「地域コミュニティ推進協議会」なるものを立ち上げる考えはどうか。公民館ごとにある各団体のネットワーク化、相互補完を図る考えはどうか。</p> <p>ウ 地域の課題を解決する方法として、例えば、市から地域のコミュニティ推進協議会へ「予算提案権」などの権限を付与する考えはどうか。この協議会から市に事業を提案することにより、課題の解決につながると思うがどうか。</p> <p>エ 今年度、公民館のあり方を検討し、方針を出すことになっているが、現時点での取り組み状況は。</p> <p>オ 公民館に地域を担当する職員を配置するなどして、協議会の設立や運営の支援などを図る考えはどうか。さらなる市民サービスの向上につながり、公民館のあり方も進化していくと考えるが、それらの実現の可能性は。</p>				市長

質問順序	4	議席番号	4	質問者	沼上賢次
主 題	要 旨				答弁者
1 行政	<p>(1) 期日前投票について</p> <p>ア 期日前投票所の新設置はどうか。</p> <p>イ 請求書兼宣誓書の事前配付で簡素化できないか。</p> <p>(2) 投票所内について</p> <p>ア チェックの見落としなど、様々な問題が起きているが、具体的に対策を立てられているか。</p> <p>(3) 開票作業について</p> <p>ア 開票作業の効率化への取り組みと自動読み取り機の現状は。</p> <p>イ 読み取り機の増設の考えがあるか。</p>				市長
2 環境衛生	<p>(1) ゲリラ豪雨対策について</p> <p>ア 河川の増水により、低地での浸水の恐れのある箇所を把握されているか。</p> <p>イ その対応はどうか。</p> <p>ウ 冠水被害場所が改善整備され、その後、安全基準の設定はどうか。</p> <p>エ 避難場所への経路に危険がないか、地域の調査、地元への聴取をすべきだ。</p> <p>オ 住民が避難しない現状がある。その改善策はあるのか。</p> <p>カ ゲリラ豪雨を想定した「ハザードマップ」を作成し、周知すべきと思うが。</p> <p>(2) 空き家、廃屋対策について</p> <p>ア 空き家等、何軒把握しているか。</p> <p>イ 撤去対応できる制度を整えるために調査に取り組むべきだ。</p>				市長

質問順序	5	議席番号	5	質問者	山田貴子
主 題	要 旨				答弁者
1 福祉問題	(1) 子ども手当について ア 子ども手当の申請状況について (ア) 子ども手当の申請時における課題はあったか。 (イ) 外国国籍の人の申請は円滑に処理できたか。 (ウ) 申請の中で、寄附行為ができるとなっているが、寄附金は子育てに活用すべきと思うが。 イ 次年度子ども手当継続の場合 (ア) 財源を一部、地方で求められた場合について市長会で事務返上を検討する方針ですが、どのような考えか。				市 長
2 厚生	(1) 高齢者虐待について ア 年々ふえ続けている高齢者虐待 (ア) 高齢者の虐待相談はあるのか。 (イ) 虐待が発覚した時の対処方法はいかがか。 (ウ) 虐待防止について、地域のかかわり関係と、市としての取り組みはあるのか。 (2) ひとり暮らしの高齢者緊急通報システムについて ア ひとり暮らしで慢性疾患があり、日常生活を営む上で常時注意を要する等の緊急対応はどうしているか。				市 長
3 保健医療	(1) 肺炎球菌ワクチンについて ア 肺炎のリスクは。 (ア) 日本人の死因の第4位の肺炎に、肺炎球菌ワクチン予防の周知をすべき指導は。 (イ) 400近い自治体で接種費用の補助(公費助成)があるが、当市は未補助でいいのか。				市 長
4 事故防止	(1) 夜間走行はハイビームの徹底を ア 静岡県警察推奨を定着させよう。 (ア) 「車の前照灯は、ハイビームが基本」の徹底を、どのようにドライバーに指導し、防止にあたるのか。				市 長
5 建設事業	(1) 道路整備について ア 下山梨地区の都市計画道路川井山梨線の早期着工を イ 下山梨山科線の早期道路拡張を				市 長

質問順序	5	議席番号	5	質問者	山田貴子
主 題	要 旨				答弁者
5 建設事業	(2) 安全施設について ア 磐田用水路にアーチ型フェンスの追加増設を				市 長

質問順序	6	議席番号	2 1	質問者	大庭通嘉
主 題	要 旨				答弁者
1 福祉問題	(1) (仮称)総合健康センターについて「現病院利活用の具体策は」 ア 保健・医療・介護（福祉）の基本的考え方（事業予算等）について イ 総合的健康支援の拠点施設が担う機能について（社会福祉協議会や保健センター等の各種機能の統合について） ウ 医療（外来・健診センター等）部門における経営主体・経営形態（規模・科目・医師数等）について エ 介護（回復リハ・療養病床等）部門における経営主体・経営形態（規模・対象区分等）、介護計画との整合性について オ (仮称)総合健康センターへの繰り入れ額について カ 総合福祉会館機能組み入れの考え方について				市長
2 まちづくり	(1) 国本のまちづくりについて ア 国本のにぎわいはSC（ショッピングセンター）誘致か否かについて イ 対象面積、大型集客施設の規模について ウ プロポーザルコンペ遅延の理由について エ 市が事業者を求める農業振興方策について オ 開発がもたらす負の問題の整理について カ 担当部署のこれまでの反省と今後について（プロジェクトによる今後の進め方について）				市長
3 交通対策	(1) 自主運行バスについて ア 昨年11月の自主運行バス路線再編の総括と今後の対策について イ 今後の自主運行バスの基本的考え方について ウ 新病院アクセスとしての自主運行バスの考え方について エ 協働運行バスの考え方について (ア) 運行エリア決定のプロセス (イ) 無償ボランティアの考え方 (ウ) 事故時における責任の所在（乗客・運転手） (エ) 運行範囲・運行期間・時間 (オ) 受託団体の責任範囲 (カ) バス運行の公平性・平等性				市長

質問順序	6	議席番号	21	質問者	大庭通嘉
主 題	要 旨				答弁者
3 交通対策	(キ) 事業既得権益者との調整 (ク) 自主運行バス&協働バス顧客の定義				市 長

質問順序	7	議席番号	7	質問者	寺井雄二
主 題	要 旨				答弁者
1 交流	(1) まちとまちの交流について ア 歴史交流について (ア) 久野城と三重玉城町（田丸城）について、どのように歴史をとらえているか。 (イ) 下準備ができていながら友好交流ができないか。（玉城町友好交流を望む。）				市長 教育長
2 福祉関係	(1) 老人問題について ア 認知症徘徊について (ア) 認知症徘徊の対応について、どのように対応策が立てられているのか。 (イ) 認知症老人を抱えている家庭に対し指導方法は万全か。 (ウ) 認知症ネットワーク体制づくりを全域に向けてできないか。				市長
3 安全対策	(1) 消防設備について ア 住宅用火災報知器設置の取り組みの推進について (ア) 普及率向上のための課題解消策はあるのか。 (イ) 高齢者世帯等設置困難世帯並びに生活保護家庭への普及指導は、行政主体で計画されるべきではないか。				市長
4 水道問題	(1) 水道対策について ア 簡易水道から上水道に切りかえた配管について (ア) 簡易水道から上水道に切りかえた配管の口径は需要にこたえているのか。 (イ) 配管の更新はどのようになっているのか。				市長

質問順序	8	議席番号	8	質問者	田中克周
主 題	要 旨				答弁者
1 債権回収	(1) 債権回収対策について ア 本市の未収債権の額及びその内訳は。また、それは他市と比較してどうか。 イ 税債権及びそれ以外の債権の収納状況の傾向はどうか。 ウ 回収の対象に含まれない債権は、どのくらいあるのか。 エ 現在の債権回収の推進体制は、成果が上がっているのか。 オ 債権管理の適正化を徹底するために、債権管理についての条例を制定すべきと考えますがどうか。				市長
2 地域医療	(1) 地域医療の確保について ア 「コンビニ受診」、「安易な救急車の要請」を抑制するため、市民の適切な受診行動が求められるが、その啓発・普及活動は。 イ 子供への予防接種の推進により、小児科の受診機会を減少させることができるが、無料接種の方向も含め、その推進は。 ウ 「地域医療を守る条例」について、市長の考え及び姿勢は。				市長
3 予算	(1) 予算編成過程の公開について ア 予算編成方針及び各課からの予算要求の手順や、予算案ができ上がるまでの予算編成過程の公開について、市長の所見を伺いたい。				市長

質問順序	9	議席番号	18	質問者	高橋美博
主 題	要 旨				答弁者
1 施設管理	(1) 指定管理者制度について ア 利用者の声を反映するシステムはあるか。 イ 導入後サービスは向上したのか。 ウ 事故、修繕で問題はなかったのか。 エ 再委託先は把握されているか。 オ 雇用・待遇での問題はないか。 カ 情報公開拡大の考えはどうか。				市長
2 経済対策	(1) 中小企業への支援対策について ア 市内建設業者への仕事の発注について、緊急に 対策が必要ではないか。 イ 物品購入で市内業者を優先できないか。 ウ 小規模工事登録制度の実績はどうか。 エ リフォーム助成制度を実施できないか。 オ 公契約条例についての考えはどうか。				市長
3 教育問題	(1) 中央図書館建設構想について ア 図書館の実績比較での位置は。 イ 不足している機能、課題はどうか。 ウ 附帯する施設の考えはどうか。 (2) 学校図書館サポーターについて ア 導入の効果はどうか。 イ 全校配置を目指し増員する考えはないか。 (3) 中学校での武道必修化について ア 種目選択の動向はどうか。 イ 準備の状況はどうか。 ウ 安全対策はどうか。				教育長

質問順序	10	議席番号	12	質問者	戸塚文彦
主 題	要 旨				答弁者
1 医療	(1) 医療助成 ア 子ども医療費助成制度について (ア) 掛川市は小学校3年生まで1回500円負担で通院できるが、本市も拡充の検討をすべきと思うがどうか。 (イ) 仮にこうした場合、どのくらいの支出が見込まれるか。 (2) 訪問看護 ア 訪問看護ステーションについて (ア) 訪問看護件数はどうなっているか。 (イ) 24時間体制が求められているが、民間に任せる考えはないか。				市長
2 子育て支援	(1) 放課後の子供のあり方 ア 放課後児童クラブについて (ア) この制度自体の是非について、教育長はどう考えているか。 (イ) 実質効果は。 (ウ) 「子ども・子育て新システム」では、対象を小学校卒業までとし実施を目指すとしているが、どのように対応するのか。				教育長
3 まちづくり	(1) 中心市街地構想 ア 中心市街地活性化基本計画を白紙に戻した後、具体的なまちづくりのビジョンが示されていない。どのような検討をなされているのか。 イ また、駅南周辺整備の進捗状況を伺う。				市長
4 環境政策	(1) 旧クリーンセンターについて ア 旧クリーンセンターの条件整備 (ア) 平成20年旧クリーンセンターが閉所したにもかかわらず、地元要望事項としての事業がまだ完了していない。これをどのように考えているのか。 イ 解体後の跡地利用について (ア) 計画では、平成22年施設解体、平成23年4月リサイクル施設建設となっているが、まだ地元にも何も示されていない。どのような検討がされているのか。 (イ) 今後のスケジュールと具体的事業内容は。				市長

質問順序	10	議席番号	12	質問者	戸塚文彦
主 題	要 旨				答弁者
5 地域開発	(1) 豊沢開発 ア 豊沢開発の事業化について (ア) 開発予定地内に新給食センターの建設が予定されている。今後どのように事業化していくかの方針の検討がなされぬままに決定されたように思う。どうしようとされるのか。				市長
6 地域問題	(1) 天然ガスパイプライン建設計画 ア 市とのかかわりについて (ア) 豊沢地区は、パイプラインのルートとなっている。地元住民は安全性の確保に疑問を持っている。市は責任をもってかかわるべきだと思いがその認識は。				市長

質問順序	1 1	議席番号	1 7	質問者	浅田二郎
主 題	要 旨				答弁者
1 学校給食	(1) 学校給食の基本的考え方について ア 改正学校給食法をどう受けとめるか。 イ 国は食育推進基本計画で、学校給食をどう充実しようとしているのか。 (2) 大型センター化について ア 「生きた教材」としての観点から イ 地産地消の観点から ウ 単独調理方式の効果という観点から エ 国の補助金という観点から (3) 民間委託について ア 教育の一環として適切か。 イ 「効率性」「コスト削減」の問題点について ウ 偽装請負という問題について				教 育 長
2 都市計画税	(1) 課税への理解と周知について ア 「お知らせ」後の問い合わせの状況について イ 現時点の新たな課税への理解・納得状況について ウ 今後の取り組みについて (2) 理解できない主な理由について ア 市民生活と税負担増について イ 「税負担の公平性」と最高税率について ウ 事業大幅減と税収増の関係について エ 新たに課税される地域の事業について オ 大半が借金返済に使われることについて カ 「区域に課税」という原則について				市 長

質問順序	1 2	議席番号	1 5	質問者	秋 田 稔	答弁者	市 長
主 題	要 旨					答弁者	
1 地域振興施策 焼却場要望総括	<p>(1) サンサーラ五十岡内多目的広場について</p> <p>ア 維持管理現状の問題点と今後の外部委託についての方向は。</p> <p>イ 開所以来、現在までの利用団体と利用状況は。</p> <p>ウ 観覧ベンチや日陰になる場所の早期設置の考えは。</p> <p>エ 休息室・更衣室の東西2カ所設置はどうでしょうか。</p> <p>(2) 風見の丘</p> <p>ア 施設全体の維持管理を今後どのような考えか。</p> <p>イ プール等の安全面や利用者側からの利便性と利用上の注意点を検討していますか。</p> <p>ウ 市民が集い、憩う交流拠点の施策はどのように考えるか。</p> <p>エ 施設利用者にとっての交通手段はどう考えますか。</p> <p>オ 植栽工事どのような花木を植栽しますか。</p> <p>カ 多目的室を老人クラブの人たちに定期的に開放しては。</p> <p>(3) 公園について</p> <p>ア 森林公園の整備計画を今後どのように進めるか。</p> <p>イ 公園と多目的広場・風見の丘は道路によって仕切られるが、2施設の連携活用、有効活用をどのように考えるか。</p> <p>(4) 小笠山山麓開発について</p> <p>ア 現時点での開発区域はどこにしますか。</p> <p>イ 開発手法は基本的にどのような工法にしますか。</p> <p>ウ 開発にあたり、農振法・農地法等の許認可問題をどのように考えるか。また、各種法的な諸手続きは現時点でどのように進めているか。</p> <p>エ 20年度用地調査の中で、土地登記簿を調べて地権者の確定を調査した結果を報告いただきたい。</p> <p>オ 本年は、今日までの調査結果をもとに庁内組織を立ち上げると言っていますが、その時期は。</p> <p>カ 事業の完成は何年先になるのでしょうか。</p> <p>(5) 市道・農道の整備について</p> <p>ア 道路整備は今後どのような方法で整備方針を示されますか。</p>					市 長	

質問順序	1 2	議席番号	1 5	質問者	秋 田 稔
主 題	要 旨				答弁者
1 地域振興施策 焼却場要望総括	(6) 地区内振興 ア 住宅団地等の開発援助協力をいただきたいが、 当局の姿勢をお伺いしたい。 (7) 公園整備について ア 小池を整備していただきたい。再度計画案を練 り、優先順位を早く実行したらどうでしょうか。				市 長

質問順序	13	議席番号	13	質問者	芝田 禮二
主 題	要 旨				答弁者
1 予算編成方針	<p>(1) 平成23年度予算編成について</p> <p>ア 政府の補正予算の景気対策のおくれをどのように評価するか、ご所見をお伺いします。</p> <p>イ 平成23年度当初予算編成にあたり、市長の基本的考え方について</p> <p>ウ 自民公明クラブの予算要望が、市民サービスに反映できる予算編成になっているか。</p> <p>(2) 税収見通しは。</p> <p>ア 平成22年度、23年度の税収見通しと課題についてはどうか。</p> <p>イ 滞納整理強化月間の成果と課題はどうか。</p> <p>(3) 経費削減は。</p> <p>ア 本市の経費削減の取り組みと成果と課題についてはどうか。</p>				市 長
2 教育問題	<p>(1) いじめ問題について</p> <p>ア 桐生市で起きたいじめと自殺の因果関係で教育長の所見はどうか。</p> <p>イ 県教育委員会からの通知に対し、市の対応についてどのようにされたのか。</p> <p>ウ 本市のいじめの実態はどうか。</p> <p>エ 本市独自のいじめ予防対策はあるか。また、その成果はどうか。</p> <p>(2) 立志式について</p> <p>ア 近隣市町の実施校はあるか。または、それにかかわることについてどのようなものがあるか。</p> <p>イ 立志式の実践を提案しますがどうか。</p>				教 育 長
3 防災対策	<p>(1) 豪雨災害について</p> <p>ア 土砂災害と洪水危険箇所の市民への周知についての考え方は。</p> <p>イ 土石流による橋脚の危険箇所の把握はどうか。</p> <p>(2) 災害ボランティア支援について</p> <p>ア 職員の災害V C（ボランティアコーディネーター）支援本部の理解度とその責任の所在はどこにあるのか。</p> <p>イ 担当課として支援本部立ち上げ訓練や活動内容についてどのようにされてきたのか。</p> <p>ウ 支援センターの資機材の予算は十分か。</p> <p>エ 今後の災害ボランティアの支援バックアップの充実についての考えは。</p>				市 長

質問順序	13	議席番号	13	質問者	芝田 禮二
主 題	要 旨				答弁者
3 防災対策	オ 災害ボランティア支援本部の立ち上げ時の運営資金について				市 長
	(3) 緊急支援物資の受け入れについて ア 緊急支援物資集積場所に屋内が使える場所が少ないように思うがその対応は。 イ 重量物や大物物資などの集積場所、機器等の対応はどう考えるか。 ウ 全国から送られる支援物資の受け入れ制限の考え方はどうか。				市 長

質問順序	14	議席番号	14	質問者	高木清隆
主 題	要 旨				答弁者
1 学校教育	(1) キャリア教育への取り組みについて ア キャリア教育が求められている背景と、教育課程におけるキャリア教育の位置づけについて、どうとらえているのか。 イ 計画的・継続的実践に向けた小・中・高の連携に向けて、どう取り組んでいるのか。 ウ 家庭・保護者との連携について、どう取り組んでいるのか。 エ ものづくりの視点を教育課程に取り込めないか。 オ 異学年交流の中で、職場体験学習の成果を報告する場を設ける考えはあるか。				教育長
2 生活交通	(1) 住み続けられる生活交通づくりへの取り組みについて ア 徹底した利用者のニーズ把握に向け、「グループインタビュー調査」を採用する考えはあるか。 イ ルート選定において、最低限確保すべき水準の設定を行うべきではないか。 ウ 持続可能な生活交通とするためには、事業採算の目安をどのくらいに設定されていく考えなのか。 エ プロセスを大切に、地域に支援された運行方式にするために、いま一度、準備検討する機関を設置すべきと考えるが。				市長
3 医療	(1) 補完代替医療について ア 健康食品に対する相談外来の開設を検討すべきではないか。				市長
4 防災	(1) 防災体制の見直しについて ア 消防団員経験者を登用すべきと提案するが。 イ 二次災害への備えを、改めて周知すべきでは。				市長

質問順序	15	議席番号	11	質問者	山本貴史
主 題	要 旨			答弁者	
1 教育	(1) 道徳授業 ア 徳育のさらなる充実のため道徳授業の強化をしていってはどうか。			教育長	
2 経済	(1) 経済対策 ア 袋井市独自の経済対策を行う必要があると思うがどうか。 (2) 工業団地 ア 山科東工業団地について			市長	
3 健康づくり まちおこし	(1) パークゴルフ場の設置について ア 地域住民の健康づくりやコミュニケーションの場として、また、まちおこしの材料として近年盛んになっているパークゴルフ場の設置を検討してはどうか。			市長	
4 行政	(1) 新しい行政のあり方 ア 地域主権の時代、袋井市におけるこれからの市役所の役割は、どう変わっていかねばいけないと考えるか。 イ 専門性の高い人物などを民間から登用していく考えはあるか。 ウ 新しい時代に向けた行政のあり方を考えていくため、C. I (City Identity) 戦略を進めていく必要があると思うがどうか。			市長	

差し替えについて（冊子全体）

担当：議会事務局

P 1 0 寺井 雄二議員通告書内

1 交流 (1) まちとまちの交流について

(イ) 下準備ができていない中に有効交流ができないか。

友好

差し替えについて（冊子全体）

担当：議会事務局

P 1 0 寺井 雄二議員通告書内

1 交流 (1) まちとまちの交流について

(イ) 下準備ができていない中に有効交流ができないか。

友好

差し替えについて（冊子全体）

担当：議会事務局

P 1 0 寺井 雄二議員通告書内

1 交流 (1) まちとまちの交流について

(イ) 下準備ができていない中に有効交流ができないか。

友好

差し替えについて（冊子全体）

担当：議会事務局

P 1 0 寺井 雄二議員通告書内

1 交流 (1) まちとまちの交流について

(イ) 下準備ができていない中に有効交流ができないか。

友好

差し替えについて（冊子全体）

担当：議会事務局

P 1 0 寺井 雄二議員通告書内

1 交流 (1) まちとまちの交流について

(イ) 下準備ができていない中に有効交流ができないか。

友好